



# 平成 20年 3月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20年 1月 22日

上 場 会 社 名 株式会社 オービック

上場取引所 東証1部

コード番号 4684

(URL <http://www.obic.co.jp/>)

代 表 者 役職名 代表取締役会長兼社長 野 田 順 弘

問合せ先責任者 役職名 専務取締役経営企画室長 加 納 博 史

(TEL: (03) - 3245 - 6510)

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております

## 1. 平成 20年 3月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19年 4月 1日 ~ 平成 19年 12月 31日)

### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年 3月期 第3四半期	35,308	(6.5)	10,435	(15.5)	13,667	(17.3)	8,455	(14.8)
19年 3月期 第3四半期	33,160	(4.9)	9,030	(16.3)	11,654	(18.2)	7,367	(19.0)
19年 3月期	45,746		12,849		16,237		10,203	

	1株当り四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後1株当り 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年 3月期 第3四半期	870	88	-	-
19年 3月期 第3四半期	759	03	758	94
19年 3月期	1,051	15	1,051	03

### (2) 連結財政状態

	総 資 産		純 資 産		自己資本比率	1株当り純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭
20年 3月期 第3四半期	125,432		110,688		88.2	11,407	45
19年 3月期 第3四半期	116,636		102,617		88.0	10,569	37
19年 3月期	122,097		106,401		87.1	10,959	05

### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年 3月期 第3四半期	6,241	6,736	2,349	20,544
19年 3月期 第3四半期	5,747	12,434	1,531	21,153
19年 3月期	9,026	13,477	1,532	23,388

## 2. 平成 20年 3月期の連結業績予想 (平成 19年 4月 1日 ~ 平成 20年 3月 31日)

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	49,600	(8.4)	14,000	(9.0)	18,000	(10.9)	11,300	(10.7)	1,164	57

## 3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注)詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期における我が国経済は、好調な企業活動が足元の国内景気を下支えし、設備投資や雇用への姿勢はなお堅調であるものの、原油高による物価上昇やアメリカ経済の減速懸念、円高傾向などが響き、企業の景況感にはやや慎重さがみられています。

当情報サービス業界は、2007年の税制改正による減価償却可能限度額の改正や、「リース取引に関する会計基準」の変更、ITによる内部統制のさらなる整備が大きく注目されているほか、金融機関向けシステム構築も引き続き順調で、一般企業においてもさらなる業務効率化を目指した情報化投資へのニーズが拡大を続けています。

このような経済状況のもとで、当社グループ(当社、連結子会社及び持分法適用会社)は、従来より取り組んできた「売上の平準化」の結果、四半期ごとの売上高格差が徐々に是正され、計画的で効率の良いシステム開発が行われております。また同じく重点課題に位置づけている「製販一体体制」の強化によっては、案件ごとに収益性を考慮する考え方が定着しつつあります。主力事業である統合業務ソフトウェア「OBIC7exシリーズ」と、豊富な業種・業務別ソリューションと組み合わせ、コンポーネント型ERPのシステム構築では、昨今の内部統制重視やコスト管理強化の流れも受けて、会計システムを中心に幅広い産業で求められ、主力の中堅・中小企業向けの基幹システムに加え、大企業においても部門に特化したシステム導入への需要が伸び、おかげさまで順調に2桁の利益成長を達成することが出来ました。

この結果、当第3四半期の業績は、連結売上高353億8百万円(前期比6.5%増)、連結営業利益104億35百万円(同15.5%増)、連結経常利益136億67百万円(同17.3%増)、連結当期純利益84億55百万円(同14.8%増)となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当連結会計年度第3四半期末における現金及び現金同等物は、205億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ、28億44百万円減少いたしました。各キャッシュフローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

#### (営業活動によるキャッシュフロー)

営業活動の結果増加した資金は、62億41百万円であります。これは主に、税金等調整前当期純利益が131億3百万円計上された一方で、利息及び配当金の受取が11億16百万円計上されたほか、持分法による投資利益12億80百万円及び法人税等の支払62億95百万円が発生したことによるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュフロー)

投資活動の結果減少した資金は67億36百万円であります。これは主に投資有価証券の取得に60億円支出したこと、ならびに定期預金の預け入れに10億円支出したことや、投資有価証券の売却収入が5億52百万円計上されたことによるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュフロー)

財務活動の結果減少した資金は23億49百万円であります。これは配当金の支払22億33百万円ならびに自己株式の取得に1億16百万円支出したことによるものであります。

なお、今後とも資金を企業の業績伸長のため有効に使用しつつ、「効率経営」に努めてまいり所存であります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年3月期通期業績見通しに関しては、基盤となる受注残も潤沢にあり、通期業績予想の変更は行いません。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

・該当事項はありません。

#### (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無

・法人税等の計上基準・・・法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

#### (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無

・該当事項はありません。

以 上

5.(要約)四半期連結財務諸表  
 (1)(要約)第3四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	前連結会計年度 第3四半期 (平成18年12月31日現在)		当連結会計年度 第3四半期 (平成19年12月31日現在)		増 減		前連結会計年度 (参考) (平成19年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	前期比	金 額	構成比
		%		%				%
(資産の部)								
流動資産								
1 現金及び預金	26,353		25,544		809		28,588	
2 受取手形及び売掛金	5,242		5,542		299		6,466	
3 たな卸資産	896		917		21		867	
4 その他	2,271		3,082		811		1,719	
流動資産合計	34,763	29.8	35,086	28.0	322	100.9	37,641	30.8
固定資産								
1 有形固定資産	27,836		27,943		106		27,766	
2 無形固定資産	93		119		25		102	
3 投資その他の資産	53,942		62,283		8,341		56,586	
固定資産合計	81,872	70.2	90,346	72.0	8,473	110.3	84,455	69.2
資産合計	116,636	100.0	125,432	100.0	8,796	107.5	122,097	100.0
(負債の部)								
流動負債								
1 買掛金	3,937		3,829		108		4,145	
2 未払法人税等	1,492		1,959		467		3,440	
3 その他	4,633		4,798		164		4,120	
流動負債合計	10,063	8.6	10,587	8.4	523	105.2	11,706	9.6
固定負債								
1 退職給付引当金	3,375		3,572		196		3,401	
2 役員退職慰労引当金	548		556		7		559	
3 その他	31		28		2		30	
固定負債合計	3,955	3.4	4,157	3.4	202	105.1	3,990	3.3
負債合計	14,018	12.0	14,744	11.8	726	105.2	15,696	12.9
(純資産の部)								
株主資本								
1 資本金	19,178	16.4	19,178	15.3	-	100.0	19,178	15.7
2 資本剰余金	19,530	16.7	19,530	15.6	-	100.0	19,530	16.0
3 利益剰余金	65,991	56.6	75,049	59.8	9,058	113.7	68,827	56.4
4 自己株式	5,166	4.4	5,283	4.2	116	102.3	5,167	4.3
株主資本合計	99,533	85.3	108,475	86.5	8,941	109.0	102,369	83.8
評価・換算差額等								
1 その他有価証券評価差額金	4,266	3.7	3,395	2.7	871	79.6	5,214	4.3
2 土地再評価差額金	1,182	1.0	1,182	1.0	-	100.0	1,182	1.0
評価・換算差額等合計	3,084	2.7	2,212	1.7	871	71.8	4,031	3.3
純資産合計	102,617	88.0	110,688	88.2	8,070	107.9	106,401	87.1
負債・純資産合計	116,636	100.0	125,432	100.0	8,796	107.5	122,097	100.0

( 2 ) ( 要約 ) 第 3 四半期連結損益計算書

( 単位 : 百万円 )

期 別 科 目	前連結会計年度 第 3 四半期 〔 自 平成18年 4月 1 日 〕 〔 至 平成18年12月31日 〕		当連結会計年度 第 3 四半期 〔 自 平成19年 4月 1 日 〕 〔 至 平成19年12月31日 〕		増 減		前連結会計年度 ( 参考 ) 〔 自 平成18年 4月 1 日 〕 〔 至 平成19年 3月31日 〕	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	前期比	金 額	百分比
売上高	33,160	100.0	35,308	100.0	2,147	106.5	45,746	100.0
売上原価	17,110	51.6	17,699	50.1	588	103.4	23,518	51.4
売上総利益	16,049	48.4	17,608	49.9	1,559	109.7	22,227	48.6
販売費及び一般管理費	7,018	21.2	7,173	20.3	155	102.2	9,377	20.5
営業利益	9,030	27.2	10,435	29.6	1,404	115.5	12,849	28.1
営業外収益	2,631	7.9	3,238	9.1	607	123.1	3,419	7.5
営業外費用	8	0.0	6	0.0	1	83.2	31	0.1
経常利益	11,654	35.1	13,667	38.7	2,012	117.3	16,237	35.5
特別利益	0	0.0	0	0.0	0	13.9	0	0.0
特別損失	24	0.1	563	1.6	539	2,337.3	29	0.1
税金等調整前当期純利益	11,630	35.0	13,103	37.1	1,473	112.7	16,208	35.4
法人税、住民税及び事業税	4,263	12.8	4,648	13.2	385	109.0	6,005	13.1
当期純利益	7,367	22.2	8,455	23.9	1,087	114.8	10,203	22.3

(3) (要約) 第3四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	前連結会計年度 第3四半期 〔自平成18年4月1日 至平成18年12月31日〕	当連結会計年度 第3四半期 〔自平成19年4月1日 至平成19年12月31日〕	前連結会計年度 (参考) 〔自平成18年4月1日 至平成19年3月31日〕
		金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前当期純利益		11,630	13,103	16,208
減価償却費		337	301	450
持分法による投資利益		1,197	1,280	1,572
売上債権の減少額		2,819	924	1,595
たな卸資産の増加額		238	50	209
仕入債務の減少額		922	315	714
法人税等の支払額		6,211	6,295	6,229
利息及び配当金の受取額		578	1,116	622
その他		1,048	1,261	1,124
営業活動によるキャッシュ・フロー		5,747	6,241	9,026
投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の預入による支出		1,000	1,000	1,000
定期預金の払戻による収入		-	200	-
投資有価証券の取得による支出		13,171	6,000	14,321
投資有価証券の売却による収入		1,776	552	1,921
有形固定資産の取得による支出		42	442	94
無形固定資産の取得による支出		8	51	15
その他		10	5	32
投資活動によるキャッシュ・フロー		12,434	6,736	13,477
財務活動によるキャッシュ・フロー				
配当金の支払額		1,746	2,233	1,746
自己株式の取得による支出		0	116	0
自己株式の売却による収入		215	-	215
財務活動によるキャッシュ・フロー		1,531	2,349	1,532
現金及び現金同等物の増減額		8,219	2,844	5,983
現金及び現金同等物の期首残高		29,372	23,388	29,372
現金及び現金同等物の期末(12月末)残高		21,153	20,544	23,388

(4) (要約) 第3四半期連結販売及び受注の状況

販売実績

(単位：百万円)

期 別 品 目	前連結会計年度 〔自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日〕		当連結会計年度 〔自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日〕		増 減
	金 額	構成比	金 額	構成比	
システムインテグレーション事業	20,806	62.8	22,366	63.4	1,560
システムサポート事業	7,936	23.9	8,232	23.3	295
オフィスオートメーション事業	4,416	13.3	4,709	13.3	292
合 計	33,160	100.0	35,308	100.0	2,147

受注実績及び受注残高

(単位：百万円)

期 別 品 目	前連結会計年度 〔自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日〕		当連結会計年度 〔自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日〕		増 減	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
システムインテグレーション事業	22,400	14,871	23,382	15,043	981	171
システムサポート事業	10,025	14,352	10,195	15,854	169	1,502
オフィスオートメーション事業	4,470	735	4,721	655	250	79
合 計	36,897	29,959	38,299	31,553	1,402	1,594